

JA新はこだてとみなさんを結ぶコミュニケーション誌

えすぽわーる

新函館

1

January
2020

No.
209

新年号



新年のご挨拶



われら子年

年末年始の営業時間のお知らせ



JA 新はこだて

新年明けましておめでとうございます



代表理事組合長
輪 島 桂

新年明けましておめでとうございます。
組合員の皆様におかれましては、ご家族共々、輝かしい令和2年の新春をご健勝でお迎えされましたこと心よりお慶び申し上げます。

又、平素より当組合事業はもとより、輪新はこだて協同に対しましても特段のご高配とご愛顧を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、昨年を振り返りますと、雪解けも早く、植え付け作業は順調に進んだものの、5月から6月にかけての干ばつや強風の影響で一部の品目では生育不良が確認されましたが、その後、天候は回復したものの、青果品については全国的にも播種から収穫まで順調に推移したことを受け、価格安の傾向が長期に亘るなど厳しい販売環境の1年間となりました。

一方で酪農畜産は乳価の上昇や個体販売が安定的に推移いたしました。

組合員の皆様のたゆまぬ努力の下、生産された農畜産物の有利販売に向けた取り組みを一層強化してまいりますので、引き続き組合への結果をお願い申し上げます。

農業を取り巻く国内外の情勢については、昨年9月26日にニューヨークで開催された日米首脳会談において、安倍首相とトランプ大統領は日米共同声明に署名し、日米貿易交渉は最終合意に至りました。

既に発効されているTPP11・日EU・EPAなどの大型の国際貿易協定による影響や海外からの食料品輸入拡大に

よる国内農畜産物の需要変化など、生産現場では将来に対する不安が日に日に増しています。
当組合としても組合員の皆様の不安払拭に向け、政府・与党に対し必要な政策や措置を早急に講じるよう働き掛けを強めてまいります。

又、JAGグループ北海道は、昨年11月に開催された「第29回北海道大会」で、今後3年間のスローガンとして、北海道550万人と共に創る「力強い農業」と「豊かな魅力ある農村の実現」とし、「農業所得の増大」と「多様な担い手確保・育成」「次代につなげる協同組合の価値と実践」を目標とした大会決議がなされました。

農業者の所得向上が魅力ある農村の礎となり、地域住民や消費者との交流によって農業や農村へのさらなる理解が深まることで、結果として地域農業の持続可能に不可欠な「担い手の確保」にもつながると思えます。

「食べる人の笑顔が作る人の喜び」との言葉の通り、食料生産を担う農業者として今こそ原点に立ち返り、消費者から選ばれる「産地形成」に向けJAGグループ北海道や各行政、関係団体と連携し、役職員一丸となつて邁進してまいりますので、これまで同様のご支援とご協力を重ねてお願い申し上げます。

本年は令和2年度、令和4年度における第6次の「地域農業振興計画」並びに「中期経営計画」の初年度を迎えます。

第5次同様、地域農業の発展と課題解決に向けた具体的な振興策の実現を目指し、基幹支店毎の振興計画をお示しさせて頂く予定です。中期経営計画ではメインテーマを「積極的な自己改革の実践」とし、「これまでの慣習に囚われない意識改革」「総合事業を堅持していくための事業改革」「人づくり人財育成改革」の3つを柱として策定させて頂く予定です。

農協事業全般に様々な規制改革の影響を受けつつありますが、将来に繋がる「安定した総合農協の確立」を目指してまいります。

結びに、迎えた本年が天候に恵まれ、実り多き出来秋を迎える事が出来ます様、併せて組合員皆様のご健勝を心からお祈りし年頭の挨拶といたします。



J A新はこだて青年部
部長 **金谷 憲和**

皆様、新年あけましておめでとうございます。謹んで新年のお慶びを申し上げます。
日頃より私たち青年部の活動に対し、多大なご理解とご協力を頂き、心より感謝申し上げます。

昨年を振り返りますと、春先の天候は良かったものの、6月、7月の天候不順や水不足の心配等、天候に悩まされた方も多かったのではないのでしょうか。

また、北海道への影響はありませんでしたが、東日本、西日本の台風19号による甚大な被害も発生し、自然災害の影響が多い年でした。しかしながら、その後は天候も回復し、地域差はありますが、まずまずといった収穫期だったのでと思います。

その様な中、青年部と致しましても、更なる飛躍と強い繋がりを持つため、青年部PR事業、意見交換会、交流会など、より一層の部員資質向上に日々励んでおります。

この先、農業情勢はさらに厳しいものになると予想されます。また、自然災害もいつやってくるかわかりません。我々も農業、地域、家族を守るものとして様々な変化に対応し、難局を乗り切らなければなりません。

本年も組合員の皆様並びにご家族、青年部盟友の皆様にとりまして、ご健康でござ幸、そしてなにより豊穡の年となりますようご祈念申し上げます。また青年部活動への変わらぬご理解とご支援もお願い申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。



J A新はこだて女性部
部長 **佐藤 美登子**

あけましておめでとうございます。謹んで新春のお慶びを申し上げます。

日頃より女性部活動に多大なるご理解とご協力を頂いて居りますこと、心より感謝申し上げます。

昨年は台風上陸などによる被害が全国各地で発生し、数多くの仲間が農業農地の復旧・復興に尽力している姿を拝見し、他人事には思えず胸を痛めておりました。被災された方々には心よりお見舞い申し上げます。一日も早い復興をお祈り申し上げます。

新年を迎え、気持ちを新たに、女性部組織綱領の「力を合わせ女性の権利・社会的・経済的地位の向上」をモットーに、女性の声をJA運動に反映する為、女性参画を進め、JA運動を実践しています。

女性の協同活動によって、ゆとりとふれあい、助け合いのある住みよい地域社会づくりを行い、我々歴代女性部が築いてきた女性組織を守り、そして未来に繋いでいきます。

また、国連サミットで採択されたSDGs（持続可能な開発目標）は、女性組織がこれまでに取り組んできた数多くの活動が関連しております。私たちは今後、更に学習・研修し、女性部員一人ひとりが、地域住民や次世代に向けてアピールしている様、また、心身共に美しく輝けるように切磋琢磨してまいります。

本年も女性部活動にご理解とご協力をよろしくお願い申し上げますと共に、組合員の皆様並びにご家族、女性部員の皆様のご健康とご多幸をご祈念申し上げます、新年の挨拶と致します。

新函館農業協同組合

会長理事	島山良一
代表理事組合長	輪島桂
代表理事専務	田中猛一
常務理事	西村安弘 （信用・共済）
常務理事	二本柳寛 （営農・販売）
常務理事	佐藤博嗣 （総務・リスク管理）
理事	春山豊満 （企画管理・信用共済委員長 大野・上磯地区運営委員長）
	平田克則 （営農販売・経済委員長）
	高瀬幸巳 （森地区運営委員長）
	舟田進一 （北渡島地区運営委員長）
	横道重人 （せたな地区運営委員長）
	吉田成三 （南渡島地区運営委員長）
	浅野宏隆 （七飯・函館地区運営委員長）
	伊勢谷達志 （南嶺山地区運営委員長）
	時田孝喜
	松本一徳
	山下敏雄

三十尾 昭一
鈴木 隆昭
森 隆志
加藤 寛喜
佐々木 芳勝
丹保 勝也
小笠原 裕章

代表 監事 落合 修
常勤 監事 川端 英裕
監 事 鷺田 寿永
小澤 大栄
北村 卓馬

参 与 笠松 悦子
岡崎 昭子
職員 一同

（株）新はこだて協同
代表取締役社長 輪島 桂
社員 一同

あれら子年

子年ってどんな年？ ～運氣や兆候、子年生まれの人々の性格など～

運氣や兆候

「子(ね)」は十二支の『始まり』です。新たな環境や局面に向けて体制を整えていくと良い年と言われています。また、ねずみは繁殖力の高い動物であることから、風水でも「子孫繁栄」を象徴する存在で、子宝や材を蓄えるシンボルとされています。

子年生まれの人々の性格は？

「ねずみ＝寝ず身」とされ、まじめにコツコツと働く人が多いそうです。また、「火事の前にはねずみがいなくなる」「ねずみは沈む船を去る」などのことわざがあるように、鋭い感とひらめきを持っている人が多いとも言われています。



今年の抱負

2020年も幕が開けました。
この輝かしい亥年生まれの方々に、
「2019年を振り返った感想」と
「2020年の抱負」を語ってもらいました。



八雲町
よし だ ひで あき
吉田 英明さん
昭和35年生まれ

今年の抱負

酪農経営はとても幅広く、波はありますが、しっかりと努力し続けて自分の代だけではなく、次の代に繋げていきたいです。今年は体調管理をしっかりとし、良い状態で経営をしていきたいです。

昨年を振り返って

牧草やデントコーンは、天候に恵まれて例年以上に収穫作業がはかどり、力のある良い物がとれ、生乳生産にも良い影響を与えました。



北斗市
なか がわ あき
中川 明さん
昭和59年生まれ

今年の抱負

今後は反収・品質ともに上げて、災害年や安値が続いた年でも安定した営農となるよう頑張りたいです。

昨年を振り返って

前年の様な長雨や台風などの大きな被害はなかったものの、春から夏の干ばつ傾向や、主力作物であるトマトの安値が続いた事など、苦労した面もありました。



知内町
なか むら こう いち
中村 浩一さん
昭和59年生まれ

今年の抱負

今年の良かった点や反省点を活かして、収量アップと品質向上を目指します。また、家族共々、健康に1年を過ごしたいです。

昨年を振り返って

春先からの干ばつの影響で収量が減少した作物もありましたが、自分では昨年より水稻と大豆は出来が良かったです。



せたな町
こん どう たけ ひこ
近藤 武彦さん
昭和47年生まれ

今年の抱負

特に防除に力を入れて、米の豊作や品質向上を目指します。素敵な人と出会えますように。

昨年を振り返って

雪解けは早く進みましたが、天候の影響もあり、米の収量は思ったほどではありませんでした。今後の課題がわかったのは良かったです。



森町
にし むら こう じ
西村 幸治さん
昭和35年生まれ

今年の抱負

60歳と還暦を迎えるので、健康第一でやっていきたいです。後継者がいないので、経営拡大の予定はありませんが、夫婦2人でしっかり経営を固めていきます。

昨年を振り返って

森町農産物生産出荷組合の組合長に就任し、何かと忙しい年でした。農産物については全体を通して天候にも恵まれ、大きな災害もなく順調な年でした。



七飯町
いけ だ せい えつ
池田 誠悦さん
昭和35年生まれ

今年の抱負

担い手不足や高齢化が進む農業分野で、新たな働き手の確保に繋げるため、農福連携を広める活動を行っていきます。

昨年を振り返って

春から少雨が続いたため、例年以上に農作物の管理には気をつけていました。その後は好天にも恵まれ忙しい年となりましたが、無事に農作業を終えることが出来ました。



江差町
い むろ せい きち
室井 清吉さん
昭和11年生まれ

今年の抱負

米の収穫量は自分の能力次第で上がりも下がりもします。少しでも向上できるように、また1年頑張ります。

昨年を振り返って

天気にも恵まれ作業が順調な年でした。スタートも早く、米の種蒔きから収穫まであっという間でしたが、数量は思ったほどなかったため、もう少し管理を徹底すべきでした。

えすぽわーる

NO.209/2020年1月号

CONTENTS

2 新年のご挨拶

4 特集 われら子年

8 トピックス 青年部が『農コン』を開く/森地区青年部が優勝 他

13 年末年始の営業時間のお知らせ 14 シェフ永井のおすすめ しらすのパラパラチャーハン

6 女性部日誌 JA新はこだて女性部 函館支店女性部 酒井寿美子 部長

7 あぐりレッスン(檜山)

10 JAグループ通信

11 インフォメーション/あぐりへい屋でキャッシュレス決済がスタート 道南地区農業法人等スキルアップ研修 冬の貯金キャンペーン

水稻育苗省力化技術の取組み

～地域に適應した省力化技術導入に向けて～

檜山北部は稲作を中心とした地域です。高齢化が進み、労働力減少や規模拡大が懸念される中、高齢化に適應した水稻省力化技術の提案を行っています。

○ 置床鎮圧育苗とは？

水稻成苗育苗の省力化として、上川地方で多く普及している技術です。当地域でも、実施戸数が増加中です。



図1 鎮圧育苗と慣行育苗の比較

○ 置床鎮圧育苗のメリット

苗取り作業の軽労化



苗取りの負担が約半分に軽減！

	O氏		N氏	
	鎮圧区	慣行区	鎮圧区	慣行区
最大荷重	2.6kg	6.0kg	5.3kg	9.0kg

箱定置・苗取りの時間短縮



育苗準備、苗取り作業時間が軽減！

	区分	育苗準備 苗定置	慣行対比 (%)	苗取り作業 (10a)	慣行対比 (%)
O	鎮圧区	6.0時間	86.7	2.5時間	83.3
	慣行区	7.0時間		3.0時間	
N	鎮圧区	6.0時間	86.7	2.0時間	66.7
	慣行区	7.0時間		3.0時間	

○ 置床鎮圧育苗の注意点



置床は充分に乾かす！
なるべく平らに均す！
水管理が変わる！

○ 今後は…

作業受託、共同利用を地域内で検討中！



地域で機械
を買おうかな…

〈機械レンタル費〉
(参考値)
1日約3,000
～5,000円
〈機械購入費〉
新品：100万円以上
中古：約50万円

普及センター活動紹介、地域の動き・技術情報など、是非ご覧下さい！

檜山農業改良普及センターのホームページ

<http://www.hiyama.pref.hokkaido.lg.jp/ss/nkc/>

連絡先 0139-53-6141



女性部図誌

～『食』と『農』を守る輝くレディー～

JA新はこだて

函館支店女性部

JA新はこだてには、各支店に全11の女性部があります。各地区の女性部が集結してイベントを開催したり、その地域ならではの活動があったりと、楽しいイベントが毎年行われています。今回はその活動を知るべく、女性部員にインタビューしました。

●今後、挑戦したい活動はありますか？

以前、部員の作った「たまふくら」を地元の豆腐屋に卸して豆腐を作ってもらい、朝市で販売しお客さんからとても喜ばれていました。店主が亡くなったため、残念ながら豆腐の販売は中止しましたが、復活を望む声が多くありますので、もう一度、作ってくれる方を探し、販売できれば嬉しいです。

▶大勢の人でいっぱいの湯川朝市。朝市が始まると毎週土曜日に向けて、野菜等を収穫すること。



●女性農業者に向けて一言

自分たちで作った野菜などを販売するのは日頃の楽しみです。その他にも視察研修など楽しい活動がありますので、ぜひ一緒に活動しませんか。

部員やお客さんと
交流できる
「湯川朝市」が魅力



さかい すみこ
酒井 寿美子さん
函館支店女性部 部長

●特に印象強い活動を教えてください。

毎年、5月から10月の毎週土曜日に開く「湯川朝市」です。函館支店女性部朝市部会の活動で、部員が作った野菜や花などを持ち寄って自ら販売します。ありがたいことに、年々お客さんが増え続けています。販売開始前から数十人ものお客さんが並び、目当ての旬の野菜などを買っていくのですが、リピーターが多く、顔なじみになる方もとても多いです。10月には感謝の気持ちを込めた抽選会を行い、部員が作った米や農産物などを抽選でプレゼントします。朝の7時45分から9時までと短い時間での開催ですが、部員やお客さんと交流する貴重なイベントです。

年間の主な活動

2月	12月	11月	5月
通常総会	視察研修	赤カブ千枚漬け作業	湯川朝市

▶赤カブの千枚漬け作業の様子。赤カブは合成着色料を一切使用せず、天然の鮮やかな紅色が特徴。



えすぽわーる TOPICS

トピックス



管内各地の旬な情報をお届けします。



農作業交流でカップル誕生
青年部が『農コン』を開く



森

収穫体験で交流を深める参加者



昼食を取りながら親睦を深める参加者

森地区青年部は11月3日、森町で「ファーマーズカップリング2019」を開いた。今年で7回目。男女合わせて10人が参加し、3組のカップルが誕生した。

当日は青年部員が用意した圃場でキャベツや白菜、大根、ねぎ等の収穫体験や、トラクター試乗体験を行った。その後、参加者と一緒に昼食を取り、交流を深めた。

同青年部の佐橋智也部長は「一連の流れ全てを、森町の農業集落地域で実施できたので、より農業者との距離が近く感じて頂けたと思います。これまでに比べて短時間での開催でしたが、結果、3組のカップルが成立したので安心しました。この出会いが今後上手にくいことを願っています」と話した。



米穀課が食育出前授業
テーマ「お米のことを
もっと知って食べよう」

米穀課は10月28日から31日まで、北斗市の浜分小学校5年生5クラスを対象に米に関する出前授業を行った。

2日目の初回の授業は3組の33人が対象。米穀課職員がスライドを使い、稲の栽培過程や米に関する知識などを紹介した。

同市の栄養教諭は、ある日の同校学校給食のご飯の食べ残しが28キロあったことを紹介。「140個のおにぎりができる量なのに捨てられている」と話すと、児童から驚きの声が上がった。



知内

新鮮な野菜等を販売する女性部員



木古内支店女性部が出店
第36回木古内町
ふるさと産業まつり

木古内支店女性部とJA職員は11月3日、木古内町のみそぎ公園で開かれた「第36回木古内町ふるさと産業まつり」に出店した。

女性部は長ネギやチンゲン菜などの新鮮野菜や手作り味噌、豆腐などを販売した。

JAは200食限定で団子汁の無料提供を行い、長い列ができるほどの人気を集めた。

その他にも、じゃがいもはさみ取り大会や新米すくい大会、お楽しみ抽選会なども行われ、会場は賑わった。



知内

材料をこねる児童



若松

豚丼を作る児童ら



児童と一緒に地元食材で料理
食育活動で『食』の
関心高める

若松基幹支店地区青年部は11月7日、せなな町の若松小学校の収穫祭に参加し、児童らと料理作りを行った。食に関心をもってもらうことが狙い。部員5人と児童8人、保護者らが参加し、地元食材を使って料理した。

当日はブランド豚「若松ポークマン」を使った豚丼やピーマンの肉詰め、さつまいもチップスなどを作った。食後には当日の食材をテーマとした、児童の研究発表や関係者への感謝状の贈呈が行われた。



知内小児童とニラ料理を作る
「ニラギョーザ」
「ニラチヂミ」が完成

知内支店女性部は11月13日、知内町の知内小学校5年生の児童25人と料理を作る食育活動を行った。今年で4回目の活動。

児童は町の栄養士から食べ物の栄養素などについて学んだ後、地元特産の「ニラ北の華」を使った「ニラギョーザ」や「ニラチヂミ」などを作った。部員らは児童に包丁の使い方や野菜の切り方、料理方法などを指導した。

参加した児童は「みんなで料理するのは楽しいです」と話した。



八雲

協力して作業する参加者



『繋がり』をさらに強く
青年部・女性部員らが
料理で交流

北渡島地区青年部八雲支部は11月16日、八雲町のシルバークラフで料理交流会を開いた。同青年部員8人と八雲支店女性部員7人の他、関係機関職員ら6人の計21人が参加。

4班に分かれ、青年部員が用意した料理のレシピを基に、各班で担当を決め、作業を取り進めた。積極的に意見を交えながら、全5品目を作りあげた。

昼食会終了後、トランプゲームやお絵かきゲームなどを行い、会場は大いに盛り上がった。



青年部

盛り上がったミニバレー大会



部員らがミニバレーで交流
森地区青年部が優勝

JA新はこだて青年部は11月5日、北斗市でミニバレー大会を開いた。部員とJA職員合わせて32人が参加。

8チームが2コートで4チームずつに分かれ総当たり戦で予選を行い、上位各2チームによる4チームが決勝トーナメントを戦った。

部員らは終始楽しそうにプレーし、森地区青年部が優勝した。参加した部員は「想像以上に接戦が多く、白熱した大会になりました」と話した。終了後には懇親会を開き親睦を深めた。

はじめよう! キャッシュレス決済 あぐりへい屋での 買い物がアツい!!



2019年11月26日(火)から キャッシュレス・消費者還元事業がスタート

キャッシュレス (クレジットカードや電子マネー)で 支払うと5%還元

キャッシュレス・消費者還元事業

※消費者還元期間：2019年10月～2020年6月



JAカードは請求時に**5%割引**もあるので

+ キャッシュレス5%還元
= **実質10%お得**



クレジットカード

VISA

mastercard

JCB

AMERICAN EXPRESS

Diners Club INTERNATIONAL

電子マネー



※上記に表示されている対象決済手段であっても、一部のクレジットカード等では還元されない場合があります。詳細は決済事業者へのお問合せ、もしくはホームページでご確認ください。

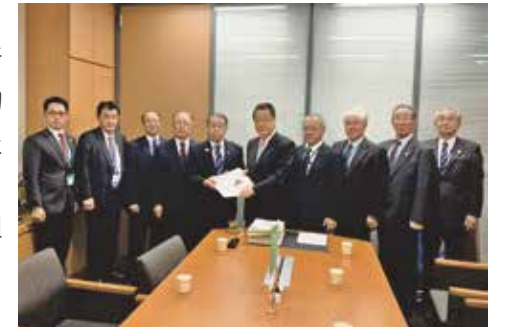
<https://cashless.go.jp/consumer/>



JA北海道中央会

JAグループ北海道は11月14日に東京都にて、「経営所得安定対策の単価改定」と「総合的なTPP等関連政策大綱の見直し」に向け、道内与党国会議員や農林幹部に対する中央要請、並びに農林水産省と意見交換を実施しました。経営所得安定対策では3年に一度の単価改定の見直し議論が行われていることから、輪作バランスや畑作経営に対する影響を考慮し、単価が大きく変動しない単価設定とすることや、各作物の生産振興対策などを求めました。TPP等関連政策大綱の改訂にあたっては、相次ぐ大型貿易協定の発行による、中長期的な北海道農業に与える影響が大きいため、各作物別の需給調整・価格安定対策の充実強化、生産基盤の強化に向けた対策を求めました。

今後も、北海道の農家、組合員が安心して営農できるよう取り組んで参ります。



JA北海道信連



収穫体験や調理体験等の独自イベント、「旬食カレッジ」は今年で4年目となり、今回は一般の女性の方々を対象に、8月、江別市で開催しました。また、全道各JAの協力を受け、今年度から新たに「親子で学ぼう! あぐりキッチン教室」を、全道各地で延べ25回開催しました。これらの食農教育活動を通じて、食や農に対する関心を高め、JA・JAバンクのサポーターを育てる取り組みを行っています。



JA共済連北海道



JA共済連北海道は、「2019年度JA共済全道小・中学生交通安全ポスターコンクール」の表彰式を10月26日(土)にANAクラウンプラザホテル札幌にて開催しました。46回目を迎える同コンクールは、全道より3,296点の応募をいただき、その中から金賞9作品が選出され受賞されたみなさんが表彰されました。

今回受賞された作品は、さっぽろ雪まつり会場・道庁ホールでの展示等が予定されております。



ホクレン



ホクレンと北海道米販売拡大委員会は10月17日、北海道産の2019年新米発表会を東京都内で開きました。発表会には鈴木直道・北海道知事とCMキャラクターを務めるタレントのマツコ・デラックスさんらが出席しました。ホクレン内田和幸会長より「今年は、ご満足いただけるおいしい北海道米をお届けできます」とアピールし、マツコさんはステージ上で新米を試食し、「実は一番好きなのがこの『ふっくりんこ』と楽しいトークで盛り上がりしました。



JA北海道厚生連



10月23日(水) ホテルポールスター札幌において、令和元年度北海道福祉のまちづくり賞の表彰式が行われ、JA北海道厚生連特別養護老人ホーム摩周が公共的施設部門の「北海道福祉まちづくり賞」を受賞しました。この賞は福祉的配慮に優れた公共的施設等におくられるもので、福祉・建築・市民活動等の有識者で構成する会にて審査が行われ表彰が行われました。この賞を機に施設としての充実だけでなく、入居者の皆さんの生活の充実に向けて更なる向上を目指したいと思います。



JAグループ北海道の連合会・中央会の活動内容を紹介します。各団体の詳しい取り組み内容はWEBサイトをご覧ください。





年末年始の営業時間





JA新はこだて		12/25 ~27 水～金	12/28 土	12/29 日	12/30 月	12/31 火	1/1 水	1/2 木	1/3 金	1/4 土	1/5 日	1/6 月	1/7 火				
資材店舗・営農センター		通常営業	休業	休業	通常営業	休業	休業	休業	休業	休業	休業	通常営業	通常営業				
金融窓口営業		通常営業	休業	休業	通常営業	休業	休業	休業	休業	休業	休業	通常営業	通常営業				
A	金融店舗内	通常営業	休業 (大野支店のみ通常営業)	休業	通常営業	休業	休業	休業	休業	休業	休業	通常営業	通常営業				
	スーパーアークス七飯サウス店内		通常営業	9:00～17:00		休業				休業	休業			通常営業	通常営業		
T	ホクレンショップ森店内													通常営業	休業	休業	
	Aコープやくも店内																
	上ノ国支店資材店舗内																休業
M	ホクレン乙部給油所内		休業	休業		休業				休業	休業						休業
あぐりへい屋		通常営業	通常営業	通常営業	休業	休業	休業	休業	休業	休業	休業	通常営業					

(株)新はこだて協同		12/25 ~27 水~金	12/28 土	12/29 日	12/30 月	12/31 火	1/1 水	1/2 木	1/3 金	1/4 土	1/5 日	1/6 月	1/7 火
給油所	厚沢部・知内・木古内・大野・大中山・駒ヶ岳	通常営業	通常営業	通常営業	通常営業	8:00~15:00	休業	休業	8:00~15:00	8:00~15:00	8:00~17:00	通常営業	
	乙部・八雲・長万部					8:00~12:00	休業	休業					
	上ノ国					休業	休業	休業	8:30~15:00	8:30~15:00	休業		
	若松					休業	休業	休業			休業		
	濁川					休業	休業	休業			休業		
Aコープ館	厚沢部 ※営業時間 10:00~18:30	通常営業	通常営業	臨時営業 10:00~18:30	通常営業	臨時営業 9:00~12:00	休業	休業	休業	休業	休業	臨時営業 10:00~17:00	通常営業
	館 ※営業時間 10:00~18:30			臨時営業 10:00~18:00			休業	休業	休業	休業	休業		
整備工場	厚沢部	通常営業	休業	休業	通常営業	休業	休業	休業	休業	休業	休業	通常営業	
	知内		休業	休業		休業	休業	休業	休業	休業	休業		
	八雲		休業	休業		休業	休業	休業	休業	休業	休業		

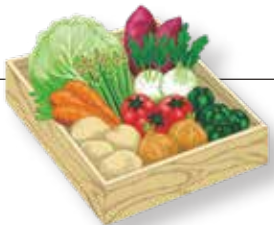
道南地区農業法人等スキルアップ研修

開催日時・場所

日 時：令和2年1月17日（金） 13：00～15：00
場 所：北斗市農業振興センター（北斗市東前）

道南農業では中核となる経営体質の強い担い手の確保・育成が課題となっており、道では方策の一つとして法人化を推進しています。また雇用のニーズも高く、労務管理が重要となっており、知識・見聞を深めるための研修会を開催します。この機会にぜひ積極的な参加をお待ちしております。

参加を希望される方は、令和2年1月10日（金）までに最寄りの支店までお願いします。（申込書は各支店に置いてあります）



研修項目〈案〉

- （1）農業の労務管理と人材の確保・育成に向けた取組み（仮）
講師：なの花経営研究所 所長 伊能 賢一 氏（社会保険労務士、中小企業診断士）
- （2）法人化や法人経営等に関する個別相談会
北海道農業法人等支援協議会の構成機関から専門家（税理士等）の派遣と伊能氏による対応を予定しています。

- 主催：北海道農業法人化等支援協議会（事務局：北海道農政部農業経営課）
- 共催：JA新はこだて農業生産法人ネットワーク、渡島総合振興局、檜山振興局

JA新はこだて

冬の貯金キャンペーン

期間 令和元年 11月1日金 ▶ 令和2年 1月31日金

対象 定期貯金新規お預入れ及び増額書替(ともに20万円以上)のお客様

1年定期

0.10%

税引後 0.079%

3年定期

0.11%

税引後 0.087%

更に窓口にて年金の新規お受取り(指定替含む)を同時に手続きで上記金利に **0.10% 上乗せ!!**

表示有効期限: 令和2年1月31日

JA新はこだて

シェフ永井の おすすめ



永井智一
(ながい ともかず)

茨城県笠間市にある
「キッチン晴人(ハレジン)」オーナーシェフ



今月のおすすめ

レシピ1

しらすのパラパラ チャーハン

レシピ1

しらすのパラパラチャーハン

材料(2人分)

- ご飯……………茶わん2膳分
- 卵……………2個
- ゆでて刻んだブロッコリー……………適宜
- しらす……………50g
- サラダ油……………大さじ1と1/2
- 顆粒(かりゅう)だし……………小さじ1
- 水……………大さじ1
- 塩、こしょう、しょうゆ……………適宜

作り方

- (1) ボウルに卵を割りよく混ぜ、熱いご飯を入れて手早く絡める。
- (2) フライパンにサラダ油を入れよく熱し、(1)を入れ強火でパラパラになるまで炒める。
- (3) いったん火を止め、塩、こしょう、しらす、ブロッコリーを入れ再び炒め、なじんだところで水、顆粒だし、しょうゆを入れサッと炒めて出来上がり。

アドバイス

ブロッコリーに替えて刻んだダイコンの葉や小ネギなどを加え、チャーハンを楽しんで。

編集後記

私事です、11月頃から当JA青年部の事務局になりました。先日、青年部の全道大会に同行させてもらい、800人以上が集まる会場の雰囲気には驚きました。また、様々な話を聞き、他地区の部員や職員の方とも交流し、とても刺激を受けました。青年部事業を通じて、自分自身も成長できるよう頑張っていきたいと思います。

(翔)

facebookページ更新中!

随時、最新情報を更新していますので、ぜひチェックしてみてください。



JA新はこだて facebook

検索



まるめ郎アルバム



あぐりへい屋でタピオカの「シェイク」を発見。寒くてもなぜかシェイクは飲めるよね!

緊急時の ご連絡先

※業務時間内
(平日9時～17時)には
ご契約の支店に
ご連絡ください。



お車の事故・トラブル
☎0120-258-931
(JA共済事故受付センター)

キャッシュカードや通帳の紛失・盗難
☎0120-944-904
(JAバンクキャッシュカード紛失共同受付センター)

お車のレッカー・ロードサービス
☎0120-063-931
(JA共済サポートセンター)

JAクレジットカードの紛失・盗難
☎0120-159-674
(三菱UFJニコス株式会社盗難紛失受付センター)

※JAカード一体型の盗難・紛失においては、両方にご連絡ください。